

野菜の消費拡大策について

農林水産省

農林水産省

プレスリリース

平成20年7月1日
農林水産省

冷房ほどほど クールベジ(夏秋野菜の消費拡大について)

農林水産省では、夏秋野菜の消費拡大の一環として、「冷房ほどほど クールベジ」の取り組みを行うこととしましたので、お知らせします。

概要

農林水産省では6月30日開催の第4回野菜需給協議会(座長:中村靖彦 東京農業大学客員教授)における意見も踏まえ、夏秋野菜の消費拡大に取り組むこととしました。

具体的には、のぼりの作成・配布、暑さスッキリ!夏の野菜料理の提案、レシピの配布等です。

みなさんも今年の夏は「冷房ほどほど クールベジ」しませんか!

*クールベジとは、クールベジタブルの略で、「夏の野菜料理で涼しくなろう」というメッセージを込めています。

のぼり(冷房ほどほど クールベジ)の作成・配布



野菜需給協議会の会員であるNPO法人青果物健康推進協会の協力により、のぼり3千本を作成、都内の青果小売店の店頭などを中心にPRを実施することとしております。

「暑さスッキリ!夏の野菜レシピ集」の作成・PR



夏の野菜をたっぷりとれる「暑さスッキリ!夏の野菜レシピ集」(レシピは添付資料参照)をベジフルティーチャーに考案頂き、スーパーの野菜売り場、都内の青果小売店の店頭などで配布する予定としております。



このレシピには、「おしゅうございます」のコメントで有名な岸朝子さん(NPO法人青果物健康推進協会会長、食生活ジャーナリスト)のワンポイントメッセージを頂いております。

—「暑さスッカリ！夏の野菜レシピ集」に関するお問い合わせ先—

特定非営利活動法人青果物健康推進協会 専務理事 近藤卓志

tel 03-3770-3701

参考

- 第4回野菜需給協議会の概要について(事務局:独立行政法人農畜産業振興機構)
<http://alic.lin.go.jp/topics/kyougikaigaiyou.pdf>

＜添付資料＞(添付ファイルは別ウィンドウで開きます。)

- [レシピ\(レタスカップの冷そうめん\)](#) (PDF:595KB)
- [レシピ\(丸ごとレタスの肉味噌サラダ\)](#) (PDF:423KB)
- [レシピ\(冷え冷えキャベラーメン\)](#) (PDF:364KB)
- [レシピ\(キャベツ畑でクーリン・グー\)](#) (PDF:332KB)
- [レシピ\(にんじんご飯de 冷え冷え冷や汁\)](#) (PDF:479KB)
- [夏の野菜料理コメント](#) (PDF:529KB)
- [食事バランスガイド](#) (PDF:336KB)
- [のぼり寸法](#) (PDF:58KB)
- [のぼり画像データ](#) (PDF:39KB)

— お問い合わせ先 —

生産局園芸課

担当者:需給調整第1班 鈴木、岸本

代表:03-3502-8111(内線4792)

ダイヤルイン:03-3597-0191

FAX:03-3502-0889

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



[ページトップへ](#)

Copyright:2007 Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話:03-3502-8111(代表)

農林水産省

農林水産省

プレスリリース

平成20年8月19日

農林水産省

野菜消費拡大緊急キャンペーンの実施についてー「もりもり食べて、しっかり支える、にっぽんの野菜」ー

農林水産省は、最近における野菜消費の低迷を打開するため、JAグループが広く国民に野菜の消費拡大を訴える緊急的なキャンペーンの実施に協賛し、JAグループの取組に併せて、野菜の消費拡大を呼びかけるリーフレット（夏の野菜レシピ）の配布活動を強化する等の取り組みを行うこととしましたのでお知らせします。

概要

原油高騰に伴う輸送コストの上昇や肥料価格の高騰により、我が国の野菜生産を取り巻く環境は一段と厳しさを増してきています。

野菜は、ビタミン、ミネラル、食物繊維等の重要な供給源であり、国民の健康と食生活に不可欠な食品ですが、最近の野菜の消費は低調に推移しており、主要野菜の卸売価格は、一部品目を除き、全体的に平年の2～3割安という近年にない状況が続く、野菜生産者の経営状況は極めて厳しくなっています。（別紙1）

（※「だいこん」については、8月上旬に価格安定のため緊急需給調整（市場隔離）を実施した結果、卸売価格は平年並みに回復しています。）

こうした野菜の全体的な消費低迷がさらに継続すれば、野菜生産者の所得が益々減少し、野菜の再生産に要する費用の手当てにも悪影響が出て、今後の安定的な野菜生産に支障が出る恐れが高くなります。

このため、農林水産省では、今般、広く国民に野菜の効用と消費拡大を呼びかける活動の強化を図ることとし、（独）農畜産業振興機構と連携を図りつつ、JAグループの緊急キャンペーン活動に全面的に協賛、協力することとします。

キャンペーンの内容

【農林水産省及び（独）農畜産業振興機構の取組】

- リーフレット「暑さすっきり！夏の野菜レシピ集」の配布
簡単で野菜をたっぷりとれて涼しくなれる。安くなった野菜をたくさん食べて、電気代も節約。まさにサイフのきつい今日うってつけのメニューです！
- 野菜の消費拡大を推進するための関係者の協議会である「野菜需給協議会」（事務局：（独）農畜産業振興機構）を通じ、野菜の消費拡大を重ねて要請
- 「やさいの日」のイベントにて全農が配布するパンフレットへの助成（（独）農畜産業振興機構を通じて助成）
- その他、各地方農政局が開催するイベントにて消費拡大の取組を随時展開

【JAグループの取組】

- 愛妻家の聖地「孀恋村」から新鮮キャベツをプレゼント（8月22日（金曜日）11時30分～）
JAビル前（東京都千代田区大手町1-8-3）にて、群馬県孀恋村産キャベツを無償配布（500個）。併せて「夏の野菜レシピ」を配布。（別紙2）
- 「やさいの日」の取り組み（8月29日（金曜日）～31日（日曜日））
野菜の日にちなみ、食農シンポジウム、消費拡大イベント等を実施するとともに、原油価格・生産資材価格高騰に係る理解醸成の全国統一行動を実施。（別紙3）

（主なイベント）

- 首都圏大型量販店における農業と食育に関わるイベント（8月29日～31）
- 各都道府県における量販店（直売所）などでのイベント販促（8月29日～31）

- 食農シンポジウム(8月31日 丸の内oazo) 等

〈問い合わせ先〉

全国農業協同組合連合会 園芸農産部 園芸流通課

担当: 中田、小澤、井手

電話番号: 03-3296-8528

※「野菜の日」とは

昭和58年に、(社)食料品流通改善協会(現(財)食品流通構造改善促進機構)が独自事業として、広告代理店と共同で、栄養価が高く優れた食品である野菜を消費者に再認識してもらうという目的で、「8月31日」(や(8)・さ(3)・い(1))を「野菜の日」として宣伝したことがはじまりです。

参考(関連リンク)

- 全農ホームページ
<http://www.zennoh.or.jp/index02.htm>
- 冷房ほどほど クールベジ(夏秋野菜の消費拡大について)
<http://www.maff.go.jp/j/seisan/engei/coolvege/index.html>
- 野菜の栄養素と機能性成分((独)農畜産業振興機構作成 野菜ブックより)
<http://alic.vegenet.jp/yasaibook/yasaibooktop.htm>

＜添付資料＞(添付ファイルは別ウィンドウで開きます。)

- [別紙1\(最近の野菜の卸売価格の推移\)\(PDF:60KB\)](#)
- [別紙2\(届けます愛情込めた夏野菜\)\(PDF:124KB\)](#)
- [別紙3\(「野菜の日」の取り組みについて\)\(PDF:398KB\)](#)

— お問い合わせ先 —

生産局生産流通振興課

担当者: 担当者: 富山、浅浦、林

代表: 03-3502-8111(内線4822)

ダイヤルイン: 03-3502-5961

FAX: 03-3502-0889

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



[ページトップへ](#)

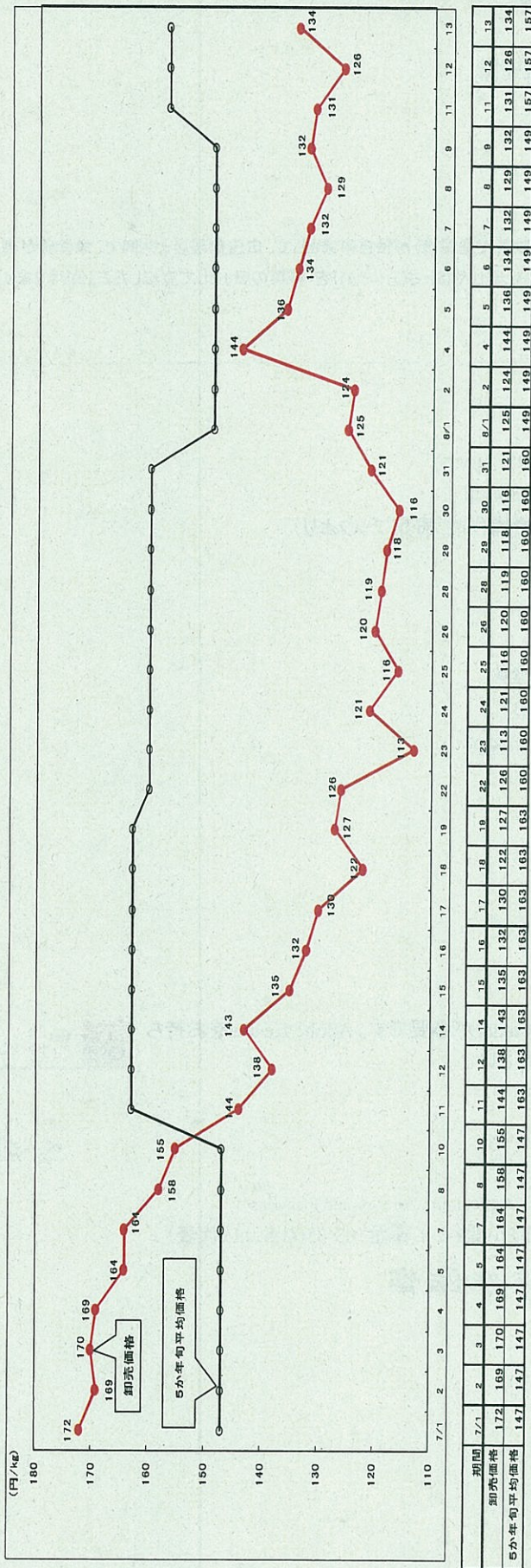
Copyright:2007 Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話:03-3502-8111(代表)

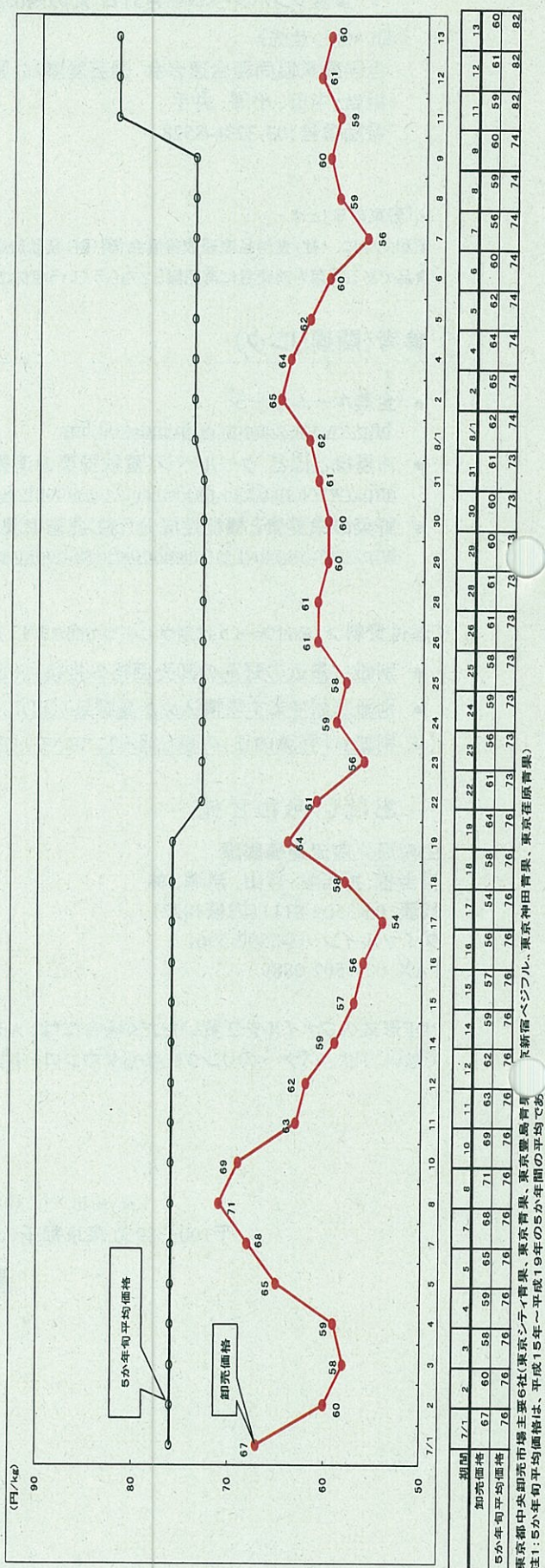
農林水産省

最近の野菜の卸売価格の推移(東京都中央卸売市場)

○ 指定野菜平均



○ キャベツ



注1: 5か年平均価格は、平成15年～平成19年の5か年間の平均である。

(別紙2)

J A全農 園芸流通課

届けます愛情込めた夏野菜

つまごい
—愛妻家の聖地「婦恋村」から夏の愛をプレゼント—

キャベチュー（キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ）の開催地、群馬県婦恋村から届いた新鮮キャベツの無償配布を以下のとおり実施しますので、ご案内いたします。

1. 日 時：平成20年8月22日(金) 11:30～（なくなり次第終了）
2. 場 所：東京都千代田区大手町 1-8-3 J Aビル前
3. 実施内容：群馬県・J A婦恋村産キャベツを無償配布(500 個)
「夏の野菜レシピ」他を添付

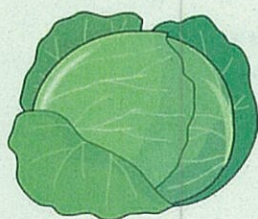
〈問い合わせ先〉

全国農業協同組合連合会

園芸農産部 園芸流通課

担当：中田、小澤、井手

電話番号：03-3296-8528



全農

トップ 全農について 事業情報 全農グループ 食と農の便利帳 お客様相談窓口 採用情報 リンク

8月31日は“やさいの日”

～やさい食べよう！！くだもの食べよう！！～

みなさん、8月31日は「8・3・1」の語呂あわせて『やさいの日』です。

JAグループでは、この日にちなんで、やさいとくだものに触れるイベントを開催します。

東京都内では、丸の内 oazo や量販店にて、やさい・くだものにまつわるシンポジウム・情報発信イベントを開催します。

夏休み最後の週末にぜひご家族でお越し下さい。



シンポジウムのご案内

開催日時

8月31日（日）11:00～16:00

会場

丸の内 oazo ○○広場（おおひろば）

map / oazo のホームページに移動します。

（住所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-4）

イベント内容

食農シンポジウム

13:00～14:10



食の安全・安心や野菜摂取と健康管理などの情報が盛りだくさん

コーディネーター 大桃 美代子 氏
（タレント・キャスター）

パネラー トマト生産者 2名

岸 朝子 氏
（食生活ジャーナリスト・青果物健康推進協会会長）

林 芙美 氏
（医学博士・米国登録栄養士）

ベジフルティーチャー

産地PRについての記事
(原稿を頂いてからデザインさせていただきます)



東京ドームイベントのご案内

開催日時

8月30日(土) ~ 8月31日(日)
両日とも 10:00 ~ 15:00

場所

東京ドーム・メインゲート22番前広場付近

イベント内容

第79回都市対抗野球協賛物産展に出展し、ベジフルティーチャーによる健康(メタボ)相談を行います。野菜摂取や食生活改善につながるお役立ち情報がたくさんあります。



都内量販店イベントのご案内

開催日時

8月31日(日) 10:00 ~ 16:00

実施店舗

東急ストア (8店舗)	・あきる野店	・南町田店
	・金町店	・湘南店
	・錦糸町店	・中央林間店
	・町田店	・土気あすみが丘店
イトーヨーカドー (8店舗)	・アリオ西新井店	・錦町店
	・ららぽーと横浜店	・大宮宮原店
	・幕張店	・湘南台店
マルエツ (6店舗)	・井土ヶ谷店	・葛西クリーンタウン店
	・さがみ野店	・川口キューポラ店
	・立川若葉町店	・北柏店

イベント内容

ベジフルティーチャーが野菜を丸ごと使い切る簡単メニューの提案を行います。



全農HOME | 8月31日はやさいの日

copyright(c)2008.Zen-Noh, Allr

鍋料理で暖まろうキャンペーン（秋冬の野菜などの消費拡大）
へのご協力について

日頃、農林水産行政にご協力頂き誠に有り難うございます。

さて、農林水産省では、昨年に引き続き秋冬の野菜消費拡大に向け、「暖房ほどほど お鍋でほかほか」をキャッチフレーズに、鍋料理で暖まろうキャンペーンを行うことと致しました。

鍋料理は一度に多種類の食材を摂取できる栄養価に優れた料理であり、本取組により、肉、魚など野菜以外の品目の消費拡大も期待できます。

そこで、本年の実施に当たっては、野菜以外の鍋料理に関係する品目関係者の賛同・協力を得て、相乗効果の高い運動を展開したいと考えております。

つきましては、この提案についてのご意見、御協力をいただきたく、「鍋料理で暖まろう推進委員会（仮称）」を開催し、関係する団体、業界の方からご意見等を拝聴させていただきたくよろしくお願いいたします。

記

1. テーマ 「暖房ほどほど お鍋でほかほか」をキャッチフレーズに鍋料理を通じて秋冬野菜をはじめ農畜水産物の消費拡大を図る。
2. 参集範囲 生産者団体（全農）、青果小売り業界、畜産業界、水産業界、豆腐業界、調味料業界など関係団体、企業、及び省内関係課

（参 考）

○キャンペーン期間 20年11～12月

○キャンペーン方法

鍋料理の写真をプリントした「のぼり」、鍋料理のレシピ集（別添参照）を作成し、スーパー、小売店などに配布。

さらにマスコミ関係者に運動を積極的に知らせて露出度の強化を図る。

また、キャンペーン期間中に品目ごと、業界、企業ごとの独自のイベント、販促資材の作成配布を行い、広がりある運動とする。（コンセプト・キャッチフレーズ及び期間はできる限り統一）

○農林水産省でのPR

プレスリリースなどの方法により、キャンペーンを周知する。

—お問合せ先—

生産局生産流通振興課

担当者：富山、岸本

代表：03-3502-8111（内線 4822）

ダイヤルイン：03-3502-5961

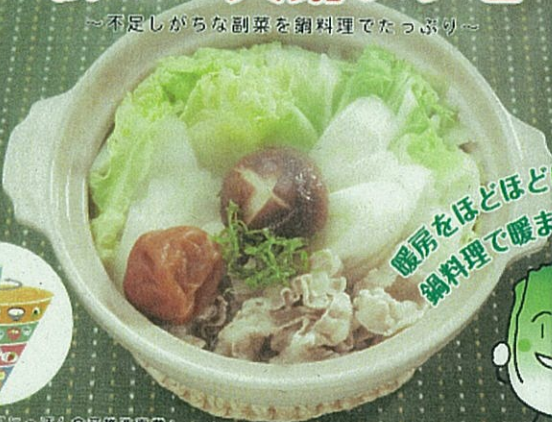
FAX：03-3502-0889

鍋料理で暖まろう推進委員会（仮称）会議

[illegible]

私の一人鍋レシピ

～不足しがちな副菜を鍋料理でたっぷり～



暖房をほどほどにして、
鍋料理で暖まろう!!



農林水産省「にっぽん食育推進事業」
制作：青果物健康推進委員会

食事バランスガイド

～不足しがちな副菜を鍋料理でたっぷり～



暖房ほどほど
お鍋でほかほか



農林水産省「にっぽん食育推進事業」
制作：青果物健康推進委員会

